

渡辺大三

情報公開がねい
小金井市議会議員

NEWS 2021年3月1日号 Ver.3

市民の皆様、いつもお世話になりありがとうございます。
現任期も残り少なくなりました。本日は、私の政策をお伝えいたしたく「渡辺大三NEWS」をお届けいたしました。大変お忙しいと思いますが、ぜひ御一読いただければ幸いです。



「脱ムダ」で市政を変える!!

西岡市政の「ムダ遣い体質」を厳しく監視し コロナ対策、市民サービス充実の財源を創ります

新型コロナウイルス感染症は、市民生活に多大の影響を与えています。そして、その影響は4月から始まる新年度における小金井市の財政をも直撃しており、市税や消費税の落ち込みで7億円を超える減収が見込まれています。財政調整基金(使途自由の市の貯金/大地震などの災害対策費を含む)は、現時点での試算では令和7年度末でついに残高が0円になる見込みです。

このような状況にあっても、コロナ対策や、市民サービスの充実が「待ったなし」であり、必要な財源をきちんと確保する必要があります。市民負担増によらず財源を生み出す改革が、私が進める「脱ムダ改革」です。

庁舎等建設に110億円はムダ 大幅コストダウン案に転換を

現在、小金井市が進めようとしている事業の中で、もつとも多額の財源を要する事業が、庁舎及び福祉会館建設です。

西岡市長のプランでは、総事業費は実に110億円を超えることになり、しかも、このほど、敷地の浸水対策をすっかり怠っていたというお粗末な事実が判明し、さらに事業費は膨らむことになりました。

これだけの巨費を投じながら、西岡市長のプランでは、①敷地内に十分な広さの「ひろば」が確保できない、②高齢者や障がい者、乳幼児の利用が多い福祉会館部分に免震構造を採用しない、③敷地の一部が豪雨で水没する、などの重大欠陥を抱えています。

これに対して、市民団体(庁舎と福祉会館の建設を考える会)は、専門家と共同で、それらの重大欠陥を解消する対案(市民案)を策定しました。

市民案は、①西岡市長案より建設費ベースで約16億円安価に建設できる(試算)、②陽当たりの良い位置に3000㎡の「ひろば」が確保できる、③福祉会館部分にも庁舎部分と同等の免震構造を採用できる、などを特徴としています。

財政が「崖っぷち」となっている中、最大限コストダウンできる案を採用するのは当然ではないでしょうか。

多すぎる職員数は削減を 議員定数も他市並みに削減

本年1月から2月にかけて、人口が類似する小金井市と東久留米市の市役所職員数の比較資料を小金井市全域に配布させていただきました。ご覧いただけましたでしょうか?

小金井市は極めて長い間、多すぎる職員、高すぎる人件費で苦しんできました。「人件費地獄のまち」とすら呼ばれていたのです。

私は、この小金井市の「根本病理」を断ち切るために、市民の皆さんと力を合わせて直接請求署名運動を行うなど、あらゆる取り組みをおこなってきました。

これまでに、①役職の無い職員に部長と同額の基本給を支給していた問題、②割安な6か月定期券の額ではなく割高な1か月定期券の額で通勤手当を支給していた問題、③東京都職員より高額な職員手当を支給していた問題、④人口類似市の

中で管理職者数が一番多かった問題、⑤半年に1日だけ出勤すればボーナスの20%が支給されていた問題、などを徹底追及し、解消することができました。その効果により人件費比率は、27.4%(私が初めて議員になる前年度の数値)から大きく改善し、15%程度にまで削減が進みました。

しかし、西岡市長は平成27年の市長就任以来、せっかく削減が進んできた人件費を大きく膨らませてしまいました。

私は引き続き、まだまだ「水ぶくれ」している小金井市の行政組織に鋭いメスを入れ、コロナ対策や市民サービス充実の財源をしっかりとつくりたいと思います。

なお、市議会の議員定数に関しては、多摩地域の人口類似市に比べて多すぎる状態にあります。小金井市より人口が多い国分寺市よりも小金井市の方が2名も議員が多いのです。議員定数を「聖域」化せず、他市並みにまで削減していく必要があると思います。

議案提案権でコロナ対策充実 基金創設条例を実現しました

コロナ対策に関しては、私が起草した「新型コロナウイルス感染症対策基金条例」が可決されたことにより、コロナ対策に特化した基金が誕生しました。すでに各種コロナ対策の財源として活用されています。

また、私が起草した決議案が可決されたことにより、医療や保育等従事者への慰労金制度の創設、自己所有物件で営業している商工業者への応援金制度の創設、アーティストへの追加支援策などが実現しました。さらにこの3月定例会では、コロナ第三波に対応するため、商工業者(テナント営業、自己所有物件営業、の双方)への第三弾目の支援金の実施が決まりました。

議員には、条例案を提出したり、決議案を提出したりする議案提案権があります。市長が提出したものに「○」「×」を出すだけでは議員としての仕事をしたことにはなりません。

コロナで大変な思いをされている市民・事業者の皆さんのため、自ら議案提案権を積極的に活用する「働く議会」を実現します。



今任期最後の一般質問。

庁舎等建設の大幅コストダウン、多すぎる市職員の削減などを強く求める(2021年2月12日)

インターネットでも情報を発信しております

WEBサイト



Twitter



Facebook



Youtube



資金カンパご協力をお願い

みずほ銀行 小金井支店

普通 1414875

口座名 情報公開がねい

宜しく願い申し上げます。

外国籍の方からはお受けしておりません